

辻元清美の 永田町航海記

番外編

平井 やっぱりというか、民主党に入

党されましたか、その理由は？

辻元 いくつありますが、まずは政

権交代の意義です。民主党・社民党・

国民新党で政権を担当させてください

と選挙で訴えて当選したんです。連立

ねじれ時代というのは、自分の政党の

主張だけでは、政治は前に進まないこ

とが多い。主張がすべて通らなくても

次の選挙で政権や政党の審判を受ける

連立政権時代に、よりまし組み合

わせは何かと考えたとき、あの三党連

立は意味があつたと思います。ただ、

沖縄・普天間基地の問題は民主党の生

命線だったので政権離脱をした。政党

としての判断は尊重します。一方、私

は政権・与党に残り、「中」でがんば

る選択をしたいと思いました。

私は自・社・さ政権からの離脱も経

験しましたが、以前、野中広務さんによ

り、「しがみつく」のか、本当に民主

党でやつていけるのか、連立政権のいま

何を目指すのか、本誌編集長が聞く。
聞き手・平井 康嗣（本誌編集長）

より悪くない方を選択し続ける

昨年、約一五年間所属した民主党を

辞め無所属になつた辻元衆議院議員

が九月、民主党に入党届けを出した。

与党に「しがみつく」のか、本当に民主

党でやつていけるのか、連立政権のいま

何を目指すのか、本誌編集長が聞く。

る、結局はマイナスに働く場合もある。そういう政治の力学も体験しました。

外と中の連携で動かす
平井 野中さんの言葉が重く響いてい

たわけではないのでしょうか。今では確信していることですか。

辻元 まだ発展途上。私は「野党の女王」とか言われ、永遠に政権を追及することも選択できた。ところが菅政権

のとき、官邸に総理補佐官として入つてみて、国を動かしている岩盤のようなシステムがあることを痛感した。

平井 うーん。中枢に入つて「闘う相手」がわかつたということだと。

辻元 三つの理由はこの間の震災を含めた日本の危機をどう見るか、といふことです。自分はどの位置で何を為すべきかを考えました。政権や官邸に

いたとき、外の市民運動と力が合わさつたら、物事が動くことも実感した。

平井 具体的な事例は。

辻元 浜岡原発を止めしたこと。それと

菅（直人）さんが「脱原発依存」を宣言するプロセスも、外と中の連携。

スローガン闘争型の集会ではなく、エネルギー・シフトなどこれから社会をどうしてゆくかという提案型の内容ならば大丈夫かなと、菅さんが行きやすい集会に連れて行つたんです。味方

はこんなにいる、と私は菅さんを元気づけたかった。その後に菅さんは元気になり、「脱原発宣言」につながった。

その後、エネルギー・環境会議をつくり、原発コストの再計算などの指示

につながるわけです。官邸の中にも、エネルギー政策はこのままじゃあかん

と、思いを共有する人が出てきて、菅

総理をサポートする官僚も少しずつ増えていきました。

平井 辻元さんもJALの再生で実感されたと仰つていましたが、政治家に

つじもと さよみ・衆議院議員。民主党政策調査会副会長、衆議院審法審査会委員、国土交通委員会理事など。一九九六年、衆議院議員に初当選。二〇〇一年に議員辞職。一九年、三党連立政権により国土交通副大臣に就任するが、一〇年に社民党連立離脱に伴い辞職。社民党を離党。一年三月、内閣総理大臣補佐官に就任。九月に辞任。民主党に入党。

平井 野中さんの言葉が重く響いてい

とつて敵にすると怖く、味方になると
有り難いのが企業と官僚。菅さんは日本

平井 難しいところですね。

それと、日本社会全体が、中曾根康弘さん的な家父長的な総理がいいとい

うイメージがある。

平井 ひっぱるおやじ型ですね。

辻元 そう。日本に市民参加型政治の

国政がある。ヨーロッパのみどりの党がなぜ日本にできないのかというと、日本の環境団体は選挙運動や政治活動

本の基幹産業である東京電力の頭越しだった。だからこそ菅さんは伝統的メ

平井 では、菅さん自身が官邸に入るための準備は充分だったのか。総理としての評価はいかがですか。

辻元 菅さん自身の準備が充分でなかった点もあると思いますが、日本社会の準備不足もあつたと思う。大臣は政策を実現するのが仕事ですが総理は統治が仕事。理念や考えが違うすべての国民を切り捨てず、社会の一構成員として心を配り調整し、いちばんいい落としどころを探るのが統治だと思つ。

平井 菅さんはそれが弱かつたと。自民党は与党も長いし、政治家は世代交代しながらも政策決定プロセスに官僚をかかわらせてきた。民主党は与党になつて間もないし、できていない。

JALのように解体できなかつた。

辻元 評価は難しい。総理としては、はじめて「脱原発宣言」しただけだと物事を動かす方が大事だから。「幕が上がるときは、調整が終わってなあかん。幕が上がつてから物事を動かそつと思つたら、めちゃくちやになる」と私は言つていたんです。

でも、私は「脱原発宣言」はしてよかつたと思つます。私が国土交通省で担当したJAL再建もJR不採用問題の和解も、持論の主張は控えて慎重に調整したから実現した。今回はいつ辞めさせられるかわからない、時間がない状況の中で、総理がきちつと発信する方に価値を置いたんです。

辻元 結局、官僚と癒着してけしからんつて外から追及しても、そういう人らはそうやって物事を進めてゆく。

平井 なかなかね（笑）。

辻元 しぶとくね（笑）。やつぱり一五年間政治家やつてきて、どういうメカニズムで政治が動いてきたのか、自民党政権時代は誰と誰がつながつて

これでも「教師だけが辛いのではない」と言えますか

いま、先生は

朝日新聞教育チーム

増加する早期退職、過労死、心の病い…。
教師という過酷な仕事の現在に迫り、大反響をよんだ朝日新聞の連載に新原稿を
加え単行本化。

四六判 定価1785円

日本冷戦史

—帝国の崩壊から55年体制へ—

下斗米伸夫

東アジア冷戦のグローバル化と、それが日本に「内部化」される形で55年体制が成立する過程を、旧ソ連史料を駆使して描き出す。

四六判 定価3570円

中東・北アフリカの体制崩壊と民主化

—MENA市民革命のゆくえ—

福富満久

世界的に注目を集める中東・北アフリカ諸国における体制崩壊と民主化について論じ、市民革命の行方を問う初の本格的考察。

A5判 定価6930円

移民社会フランスで生きる子どもたち

増田ユリヤ

「移民社会フランス」で、子どもたちの学びと暮らしは、どう支えられているのか。示唆に富むルボルタージュ。

四六判 定価1995円

岩波ブックレット

原発とヒロシマ

「原子力平和利用」の真相

田中利幸、ピーター・カズニック 定価525円

第五福竜丸から「3.11」後へ

被爆者 大石又七の旅路

小沢節子 定価525円



岩波書店

〒101-8002 東京都千代田区一ツ橋2-5-5
<http://www.iwanami.co.jp/> (定価は消費税5%込)

たのか、それをよく見てやろうと思つて、あらゆることに顔を出してシステムを学んできた。それを知った上で

変革しないと太刀打ちできへんというのを実感した。自分も官僚や経界、米国含めて「辻元チーム」をつくらないと。私はまだまだ甘かった。

平井 日本を動かす財政官のネットワークの構図は変わらないというのが辻元さんの前提になつていてますか？

辻元 や、そこを変えるために、泥をかぶつても、今は「中」でふんばる決意をした。利害ではなく理念でつながるネットワークがつくれるか。

保守層にも「事実」伝える

平井 民主党自体は、官僚と距離を置いています。それはマイナスという評価ですか。官僚を会議に入れなかつたり、書記すらいないという話も聞きました。官邸内では菅総理の統率力がなっています。そんなときに、なぜ私たちを使わぬのか、とも聞きましたけどね。

辻元 そのような体験もしました。しかし、私は副大臣で国交省に入ったとき、第一義的に国交省の人間であると宣言した。だから仲間はまず国交省。二義的には鳩山政権の一員である。その次は民主党の一員である。政権に入るというのはそういうこと。自分に与えられたポジションの仲間を信じないと向こうも信じてくれないから、自然体で官僚と対話を重ねてきました。だから、JR不採用問題なども短い時間で解決できた。ところが民主党政

の人がいたことも否定はできない。

平井 一方で官邸の政治家と同じ民主党内の政治家が対立しています。自民党ではほとんど見なかつた現象です。

辻元 政権交代当時は、政府と与党一元化とかいつて、政府が決めて与党が追認機関みたいになり、フ拉斯トレーションがたまつてたと思つ。今は変えようとしています。

TPP（環太平洋戦略経済連携協定）についてみた

いに、党の中で対立するような現象は自民党でも起きています。それが今日本の政治の混迷の現れ。TPPに賛成・反対、消費税増税に賛成・反対の議員は

民主党にも自民党にも混在しているのが今の状況。TPP賛成と増税賛成は、わりと重なっている。これは、



チーフというか。そのあたりは、

辻元 イデオロギーとしてのグローバリズムは反対ですが、人・モノ・金・情報が自由に行き来するグローバリゼーション社会は悪いことばかりじゃありません。自国のリスクを少なくしながら、途上国などに配慮もして交渉を進めめるためのテーブルに着くこと、それ自身に反対とは思つていません。

平井 ところで最近の前原誠司さんは北朝鮮（朝鮮民主主義人民共和国）との対話発言など、あくまでも党内を対話的見えてリベラルな印象も受けますが、辻元さんの影響でしょ？

平井 震災復興特別委員会にも所属していますが今後の見通しは？

辻元 町や経済の復興、だけではなく心と社会の絆の復興が大事だと平野達男復興対策担当大臣に口ずっぱく言つてます。具体的には、各自治体が進めてる復興プランの町や仕事づくりのプロセスにどれだけ市民参加の回路がつくれるかが、町や住民がもう一度息吹を吹き返せるかどうかの決め手だと思います。

市民参画の町づくりを

平井 震災復興特別委員会にも所属していますが今後の見通しは？

辻元 たとえば岩手県宮古市では、地区ごとに市民参加で町づくりについて討論している。市民が参画しながら要求をつくる。そこに私たちが予算をつけたり法律を変えたりと、キャッチボールをしていかなければと思ひます。

多様な人が多様な活動を多様に展開していくける社会は、きっといい社会だと思う。そのためのツールでNPO法を改正したり、コミュニティビジネスの予算をつけたり。そんな積み重ねの上での政治の変革、市民参画の政治が実現できないかなと格闘しています。

史を見せました。辻野古で座り込みをするオジイたちにも会わせて。その後、彼は「辻野古に基地をつくるのは日本関係にとってよくない」という論文を書き、それを米国の連邦議員たちも読んでいる。私の論文は読んでもらえないと（笑）。糾弾だけでなく保守層にも「事実」を伝える行動が必要です。

市民参画の町づくりを

平井 震災復興特別委員会にも所属していますが今後の見通しは？

辻元 たとえば岩手県宮古市では、地区ごとに市民参加で町づくりについて討論している。市民が参画しながら要求をつくる。そこに私たちが予算をつけたり法律を変えたりと、キャッチボールをしていかなければと思ひます。

多様な人が多様な活動を多様に展開していくける社会は、きっといい社会だと思う。そのためのツールでNPO法を改正したり、コミュニティビジネスの予算をつけたり。そんな積み重ねの上での政治の変革、市民参画の政治が実現できないかなと格闘しています。

米同盟の延長線上にある踏み絵だと私は見ています。鳩山元総理の「東アジア共同体」構想や辺野古返還へのアン

人がいたことも否定はできない。

辻元 イデオロギーとしてのグローバリズムは反対ですが、人・モノ・金・情報が自由に行き来するグローバリゼーション社会は悪いことばかりじゃありません。自国のリスクを少なくしながら、途上国などに配慮もして交渉を進めめるためのテーブルに着くこと、それ自身に反対とは思つていません。

平井 TPPは経済的な側面より、日本は見ていました。鳩山元総理の「東アジア共同体」構想や辺野古返還へのアン